

Interpretation Program Design sheet  
プログラム計画記入用紙

日付 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

タイトル

葉っぱジャンケン (アイスブレイク) → 多様性/木と人は同じ

- ◆ ねらい 例) 葉っぱを使った遊びを通して、色々な葉っぱがあることを知る  
また、一枚の葉っぱを観察して葉の多様性や、生きものであること  
葉(木)が色々な生き物と関係していることを知る
- ◆ 導入 例) 先ず最初に気に入った葉っぱを一枚取ってきてもらい紹介しあう/どこが好き?  
次に形や色など、色々な種類の葉っぱを1人5枚ずつ集めて来ともらう。
- ◆ 本体 例) 二人組になってもらい、お題を出す。例えば一番大きな葉っぱ(ギザギザの  
葉っぱ)など…。次に「葉っぱジャンケンはっぱっぱ!」の掛け声にあわせて、その  
お題の葉っぱを出して勝負する。勝敗が分からない時はリーダーに確認する。  
(※5回勝負で、たくさん葉っぱを持っている人が勝ち)
- ◆ ふりかえり  
わかちあい 例) ジャンケンの勝ち負けではなく、毎回の葉っぱジャンケンを通して見つけた、  
葉っぱを見てどんなことに気が付いたかを紹介し合う
- ◆ まとめ 例) \*色々な形や色・感触・匂いがあり特長がある → 自然は多様  
\*虫食い--- 他の生きものとの関係が分かる  
\*葉の構造は木の形と同じ(幹・枝・葉)  
\*葉っぱを透かすと網目が見える/人の血管と同じ、水や栄養を運ぶ  
生きているということ、動物(人)も植物も同じ生き物

今まで知っているつもりになっているものでも、あらためて見てみると  
新しい発見がある。 そう言う目で色々見てみると自然は面白い

□実施しての反応・次回へのコメントなど